

# ① 未来コロナ戦略

- 必要な時に誰でもすぐに受けられる無症状者まで含めたPCR検査の拡大と徹底。国費により、上限を設定し負担軽減。保険適用へ。感染者に直ちに幅広く実施できる全ゲノム解析を可能にする体制の確立。
- 入国管理の抜本的強化による水際対策の徹底。
- 国産ワクチン・治療薬の開発や製造体制強化への支援。
- 現在の感染症対策として公的病院（都立病院・公社病院を含む）の支援拡充。今後の感染拡大および新たな感染症対策を視野に入れ、危機に対応した医療体制・病床の確保。

# ② 新型コロナ禍での経済再生・中小企業支援

## 消費税の時限的5%減税。

- 全国民に対して、定額給付金の再給付。
- 事業者に対して、持続化給付金・家賃支援給付金等の再給付。申請漏れの事業者に向け、持続化給付金・家賃支援給付金・一時支援金・月次支援金の申請期限の2年間延長。
- 中小規模事業者に対しての時限的な社会保険料負担の軽減。



# ③ 雇用の安心

- 公的機関（行政・研究員等）または準公的機関（保健所・公立、私立学校等）の非正規職員から正規職員への転換。
- 民間企業（主に大企業）における非正規雇用から正規雇用への転換を促すため、税制のインセンティブを付与する。
- 氷河期世代の就労支援事業と新型コロナ不況の就労支援事業の推進。
- 新型コロナの影響によって失業された方に対し、雇用の受け皿として国・自治体が緊急雇用の拡大。
- 全被用者に対して、厚生年金保険の適用拡大へ。



# ④ ベーシックサービスの拡充

- 誰もが必要な時に子育て支援、介護や障がい福祉、医療等のサービスを受けられるベーシックサービスの拡充。
- 保育士など子育て支援の従事者、介護職員や障がい福祉職員の処遇改善。
- 労働者協同組合法を活用し、労働分配率の改善。



子ども子育て支援

- ①20歳までの子育て世帯に対して子育て手当の創設、支給拡大へ。
- ②小・中学校における学校給食の無償化。
- ③就学援助率の拡大。就学援助支給額及び、就学援助内容の拡大。（クラブ活動費・学用品費等）
- ④生理の貧困対策として国から自治体への生理用品費用の助成。
- ⑤高度職業訓練大学制度の創設。
- ⑥ひとり暮らしの学生への家賃補助。

以上の財源については、「子ども国債」を創設し、未来への人のへの投資に充てる。

# キムタケ 2021 プロジェクト

木村たけつか氏の政策のご紹介。

# 国民の命とくらしを守る。

# ⑤ 防災対策



- 水害から守る耐震化水堤防の推進。
- 江東五区・荒川区・台東区含め大規模水害から住民の生命・財産を守るために、国が自治体連携を積極的に推進し、早急に避難先を確保する。

# ⑥ 自然エネルギー立国への推進・脱原発社会へ



- 原発エネルギー依存の転換、自然エネルギー立国への推進。
- 地域ごとの特性を生かした再生可能エネルギーを基本とする分散型エネルギー社会の実現。

# ⑦ 外交安全保障

- 片務的な日米地位協定の改正。東アジアにおける戦略的経済・平和外交の推進。
- 日本近海の今ある危機に対応し、領海・領空を守るために海上保安庁の強化。

木村たけつか  
キムタケ

元衆議院議員（衆議院議員一期・墨田区議会議員二期）  
東京都第14区総支部長 荒川区・墨田区・台東区（北部・中部）



立憲民主党  
The Constitutional Democratic Party of Japan

# 地域の声を力に。

“荒川区・台東区の多くの皆さんから”

## 墨田区のコロナ対策をこっちでもやって欲しい！

自宅療養者への支援、重症化を防ぐ取り組み、区民優先の病床確保など、墨田区の先進的な取り組みを拡げられるように、保健師確保への財政支援（23区は除外された）・協力医療機関への独自協力金の増額など、保健所機能・地域医療の強化策を提案します！

“労働団体や下請け孫請けのみなさんから”

## 最賃ギリギリの官製ワーキングプアをなくして！

地方自治法を改正し各区に公契約条例（自治体の発注から低価格競争を廃し、サービスの質と労働条件の悪化を防ぐ）を作り、労働環境を改善し、暮らしの底上げを進めます。

“ペットを愛するみなさんから”

## 同行避難できるの？殺処分もなくして！

真の殺処分ゼロ（致死処分もゼロ）を実現するために里親さんへの支援、NPO団体への支援の充実、展示販売・生体販売の禁止へ向けた自治体独自の規制強化も提案。同行避難（飼い主とペットが別エリア）から同伴避難（ペットと飼い主は一緒）への転換を提案しています。

“ラジオ体操の会場から…”

## 高齢対策や健康寿命のこともっとやってよ！

2025年問題は高齢人口の多い墨田区・荒川区・台東区の共通の重要課題です。健康寿命を伸ばすこと、認知症を予防することを第一の目標として、みなさんの取り組みやアイディアを募集します。健康に歳を重ねる皆さんを増やして、お子さんやお孫さんの次世代負担の軽減に繋げていきます。

“外国人住民が増加するエリアの皆さんから”

## 言葉や生活習慣の違いを乗り越えたい！

外国籍住民が多い事も墨田区・荒川区・台東区の特色です。特に外国籍の新住民が増加する地域は多文化交流のモデル地区として、お互いの多様な文化を理解・尊重するために住民・地域・行政・NPO等の連携と地域コミュニティの醸成を図ります。

“シングルマザーの就業相談から”

## コロナ禍での生活実態を知って欲しい！

現在の非正規労働者の約7割を女性が占め、とりわけシングルマザーは2人に1人が相対的貧困です。非正規労働者の割合を減らすために、労働法制を抜本的に見直し、女性の相対的貧困を減らすための施策として、就業のためのジョブトレーニングをはじめ、子育て、生活支援、就業支援、教育費確保支援、経済的支援を推進します。

## 木村たけつかさんと一緒に皆様からお預かりした声を具体的な政策提案へと進めています！



立憲民主党は次期衆議院議員選挙において木村たけつか氏の公認を決定。

### 【プロフィール】

1971年（昭和46年）7月9日  
川崎市の肉屋の長男として生まれる。  
中学：野球部 高校：バレーボール部  
浪人中から新聞配達・牛乳配達・奨学金で日本大学経済学部卒業、西川太一郎元衆議院議員（現荒川区長）秘書、  
墨田区議2期、衆議院議員1期

- B型・亥年・二黒土星
- 趣味：喫茶店でコーヒーを飲むこと
- 好物：納豆・卵



（代表連絡事務所） 〒131-0032 東京都墨田区東向島3-39-10-607

TEL.03-5631-9202 FAX.03-5631-9204

✉ info@kimutake.jp ☎ kimutake.jp

立憲民主党  
立憲民主編集部

〒102-0093  
東京都千代田区平河町  
2-12-4 ふじビル3F  
Tel. 03-6811-2301  
Fax. 03-6811-2302

2021.10  
号外  
**立憲民主**  
The Constitutional Democratic Party of Japan  
RIKKEN MINSHU